

パワー浜松ロータリークラブ週報 2014年6月10日号

パワー浜松ロータリークラブ(2013-14年度会長:松本好司)
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラアクトシティホテル浜松 4307 号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC

本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう
～心で感じて・考えて・活動しよう～



第536回例会6月10日(火)AM7:30~8:30オークラアクトシティホテル浜松4F平安の間

- 司会:木村満義、池田龍郎 ■点鐘:松本好司
- ロータリーソング:四つのテスト
- ゲスト:大川秀史弁護士、青少年交換留学生 マリーヌさん、米山記念奨学生 暢婉君さん、
- 議事:大川秀史弁護士 卓話「難民問題を考える」

出席報告

本日出席率
66/82名
80.4%
前々回出席率
89.0%

会長挨拶



松本会長

本日は卓話講師に、東京弁護士会から大川秀史先生にお越しいただき難民問題について、我々が心で感じる事や考えが変わる様なお話しを頂けると思いますので宜しくお願いします。

先日6月7日(土)第19回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭に、がチーム23名で初めて参加させて頂きました。IMの一環として参加しましたが、ロータリーの中核的価値観の中の親睦という意味で、全国の600人近いロータリアンと親睦を深める事ができました。参加された皆さんに改めて感謝申し上げます。来年は6月6日に函館、次は別府と決まっています。函館RCの次年度幹事の方とも挨拶をしパナーを渡して参りました。後程函館RCパナーを送って頂けるようになっています。何とか接点を作っておりますので、是非次年度に期待したいと思います。

今年度いよいよ残すところ、今日を入れて3回です。先週から一年を通しての感想を述べさせていただいています。今年度初事業として未来の夢プロジェクトがありました。申請登録から始めて準備や手続きの事などみなさんの熱意で突破してきました。実施についても、共催するコミュニティの関係もあり色々とお苦労されたと聞いております。その苦労の中から生まれた事業でしたので皆さんが心で感じた事は多いのではないかと思います。後半のIMでは合唱練習も取り入れながらの準備という事で、友情と絆を真に感じる瞬間の連続でした。例会運営につきましては、それぞれの委員会・部会の皆さんが積極的な場づくりを実現して頂き、こうして最終月を迎えることが出来ました。

始めに場づくりをしますと宣言してスタートした年ではありましたが、地区からの提供があり、分区、自クラブなど、結局自分が最もロータリーに接する機会が一番多く、吸収する事も多く、大いにロータリーを感じる事ができました。会長職は、ロータリーウェイ、ロータリーマインド、ロータリーに感謝という気持ちが自然に湧いてくる職であると言う事を感じた一年でした。残り2回の例会は、それぞれの発表と、色々な表彰がありますので楽しみにして頂きたいと思っております。ありがとうございました。

幹事報告

諸星幹事

例会終了後、第6回予定者会議を3階メイフェアの間で開催致します。

新会員候補者を昨日より公示しています。反対意見のある方は6月16日(月)までに書面にて幹事までご提出ください。

次回、6月17日(火)は今年度理事、役員、部会長退任挨拶です。

委員会報告



野田みよ子会員

歌の会

6月7日(土)名古屋にて、第19回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭に、23名で参加してきました。ありのままのパワーを発表出来たのではと思います。ありがとうございました。

スマイル報告

高貝亮

大川秀史先生、本日は卓話をありがとうございました。会員の皆さんが難民問題を考えるきっかけとなってもらえればと思います。

松本好司、諸星圭吾

大川秀史様、本日は早朝よりお越しいただきありがとうございます。また、難民問題について貴重なお話を頂き大変勉強になりました。本日はありがとうございました。

松本好司、諸星圭吾

6月7日(土)ロータリークラブ親睦合唱祭に、相原先生、小澤先生を含め、計23名で参加してきました。オリジナルソング2曲を発表し他クラブへ広める事が出来ました。来年は、北海道の函館で開催されます。とても楽しい一日でした。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

中野雄介、麻衣

6月1日(日)グランドエクシブ浜名湖にて、挙式、披露宴を終えました。大切な家族、友人、先輩方に囲まれ、幸せな一日を過ごす事が出来ました。

披露宴、二次会に来て下さった皆様、お祝いのお言葉を下さった皆様、本当にありがとうございました。クラブの先輩方を見習い、愛情あふれる家庭を作ります。夫婦喧嘩の空気を感じた場合は、是非アドバイスを下さい。宜しくお願い致します。

坂井光蔵

先週、ミャンマーに行き、合併契約を結んできました。これからは、店舗、工場の建設と、現地スタッフの採用等、オープンに向けて準備が忙しくなりそうです。オープンは今のところ11月30日を予定しております。良い季節なので是非お越しください。

7日土曜日は、ロータリーの合唱祭に枯れ木も山の賑わいで参加してきました。素人の歌ですが一所懸命歌っている姿と歌声に感動しました。歌って好いですね!

難民支援を考える - 難民申請者の支援の実例 -



卓話者 東京弁護士会 大川秀史 様

1. 難民支援の体系

- (1) **紛争災害時の緊急支援**
国境等での住居・食料・衣料等の支援 (主に国際機関・NGO・医師)
- (2) **庇護国での生活支援・難民認定・身柄解放**
異国生活のための各種支援や在留資格の取得支援 (主に NGO・医師)
- (3) **故郷帰還に際する送り出し・受け入れ支援**
ポスト紛争国での住宅建設・雇用や教育の確保・民族融和 (主に行政・NGO)
- (4) **無国籍者に対する各種支援**
ニーズの聴取や住民登録の推進 (主に行政・NGO・法律家)

2. 難民申請者達の経路と生活

- (1) **典型的な経路や生活**
- (2) **近時の増加事例**
- (3) **静岡県在住の難民申請者**

3. 難民認定の実情と弁護士の役割

- (1) **難民庇護の実情**
 - ・日本の難民認定等庇護件数の推移=極めて少ない
 - ・難民の定義 (難民条約第1条又は難民議定書第一条)
 - ・法務省入管の考え方=紛争国を逃げ惑った不特定多数の市民を保護する制度ではない
- (2) **弁護活動**
 - ・弁護士業務
 - ・弁護士受任率と改善策

4. 難民支援のやり甲斐 (ビルマ、コンボ)

- ・ 出身国の自由・民主主義・平和・経済発展への願い
- ・ 同胞同士の連携と相互扶助
- ・ 経済的困窮、入管収容の恐れ、先の見えない海外生活
- ・ 日本よりも経済・治安上、厳しい環境での活動必要
- ・ 難民認定のみならず、緊急支援・故郷帰還支援・無国籍者支援も経験必要

5. ご支援のお願い

- (1) **ご不要品の寄付 (古着・電化製品・食品)**
- (2) **通訳・翻訳**
- (3) **仮免許保証人**
- (4) **無料医療相談**